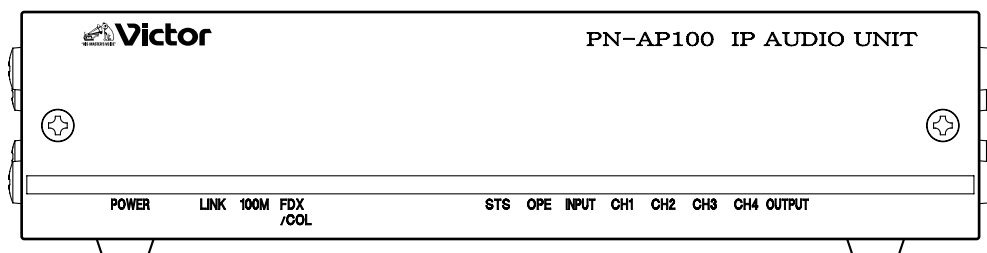


IP オーディオユニット

型名 **PN-AP100**

取扱説明書



お買い上げありがとうございます。

ご使用前にこの「取扱説明書」と別冊の「安全上のご注意」をお読みのうえ、正しくお使いください。特に「安全上のご注意」は必ずお読みいただき、安全にお使いください。

お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときお読みください。

製造番号は品質管理上重要なものです。お買い上げの際は本機に製造番号が正しく記されているか、またその製造番号と保証書に記載されている製造番号が一致しているかお確かめください。

特長

高音質な音声

本商品は、サンプリング周波数 48kHz の高帯域のオーディオ信号を独自フォーマットに圧縮します。パケットロスが発生したときは、補正機能によりなめらかな音声で聴きとれます。

音声をネットワークへ送信

本商品は圧縮した音声データをネットワーク送信することができます。

音声をネットワークから受信して出力

本商品はネットワーク送信された音声データを受信して、オーディオ信号として出力できます。

システム構成が容易

入力機器やアンプなどを任意の場所に設置でき、システム変更や増設が容易にできます。

もくじ

その他

こんなときは	45
保証とアフターサービスについて	46
仕様	47

はじめに

特長	2
もくじ	3
正しくお使いいただくためのご注意	4
各部の名称とはたらき	6

準備

使用するまでの手順	9
PN-AP100 を設置する	10

設定

ネットワーク構築について	14
IP アドレスを設定する	16
放送モードを設定する	19
入力／出力ユニット数を設定する	20
入力／出力チャンネルを設定する	21
起動入力／出力を設定する	24
音量を設定する	25

ネットワークの変更

PN-AP100 を新たに追加する	26
放送モードを変更する	28

メニュー一覧

トップメニュー	30
ネットワーク設定	31
システム情報設定	32
パススルー回線の設定	34
マトリックス回線の設定	35
起動入力／出力設定	36
動作状況	38
機器情報	40
ログ表示	42
メンテナンス	44

この取扱説明書の見かた

■ 本文中の記号の見かた

ご注意 : 操作上の注意が書かれています。

メモ : 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。

 : 参考ページや参照項目を示しています。

■ 本書記載内容について

- ・ 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。
- ・ 本書に記載されている他社製品名は、一般に各社の商標、または登録商標です。本書では、™、®、©などのマークは省略してあります。
- ・ 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。

正しくお使いいただくためのご注意

保管および使用場所

- 次のような場所では保管または使用しないでください。誤動作や故障の原因となります。
 - ・ 許容動作温度 (0℃～+40℃) 範囲外の暑いところや寒いところ
 - ・ 許容動作湿度 (30%RH～80%RH) 範囲外の湿度の多いところ (結露なきこと)
 - ・ 変圧器やモーターなど強い磁気を発生するところ
 - ・ トランシーバーや携帯電話など電波を発生する機器の近く
 - ・ ほこりや砂の多いところ
 - ・ 振動の激しいところ
 - ・ 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ
 - ・ 放射線やX線、および腐食性ガスの発生するところ

PN-AP100の取り扱いについて

- 機器内部の温度上昇を防ぐため、機器を重ねて使用しないでください。
- PN-AP100を立てて使用しないでください。
- ショックを与えないよう、ていねいにお取り扱いください。
- 電源を完全に遮断するときは、電源プラグをコンセントから抜くか、PN-AP100のACアダプターから電源コードを抜いてください。

設置について

- PN-AP100は電源コンセントの近くに設置してください。
- ACアダプターおよび電源コードは付属のものをお使いください。
付属以外のACアダプターとコードを使用したり、傷んでいるコードを使用すると火災や感電の原因となります。
- 付属のACアダプターおよび電源コードは、PN-AP100以外の機器で使わないでください。
- PN-AP100の上にモニターテレビなどの重いものをのせないでください。動作不良をおこす恐れがあります。設置については必ずお買い上げ販売店にご依頼ください。

お手入れについて

- お手入れは、電源を切ってから行なってください。
- PN-AP100はやわらかい布でふいてください。シンナーやベンジンでふくと、表面がとけたり、くもったりします。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤を布につけてふき、あとでからぶきしてください。

電波障害について

- PN-AP100 は VCCI（情報処理装置等電波障害自主規制協議会）クラス A 情報装置の基準に適合した製品ですが、テレビやラジオ受信機、無線機などの近くで使用しますと、画面が乱れたり雑音が発生したりすることがあります。このようなときは、以下の処置を試してください。
 - ・ PN-AP100 をラジオ・テレビから離すか、向きを変えてみてください。
 - ・ 室内アンテナをご使用のときには、アンテナの向きや位置を変えてみてください。
 - ・ ラジオ・テレビの電源コンセントとは別のコンセントを使ってみてください。
 - ・ 電源コンセントと電源プラグとの間に、市販されているノイズフィルタを入れてみてください。

省エネについて

- 長時間使用しないときは、安全および節電のため電源を切ってください。

免責事項について

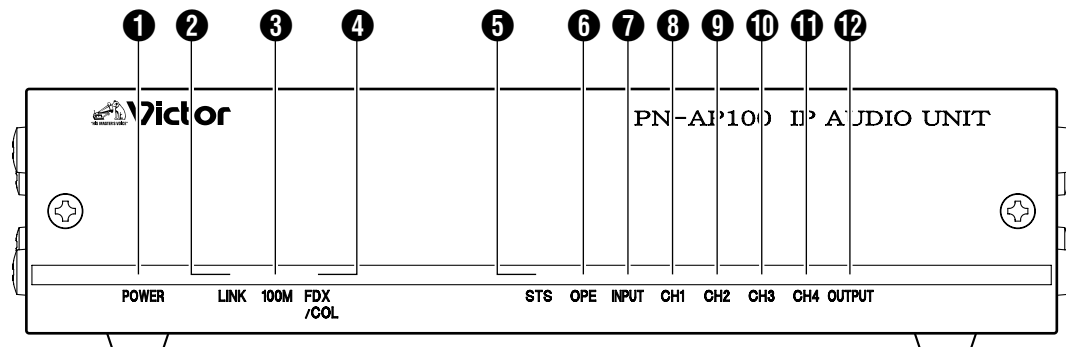
- 万一、PN-AP100 およびコンピューターソフトウェアなどの不具合により、正常に動作しなかった場合の補償についてはご容赦ください。

GPL について

- PN-AP100 に搭載されているソフトウェアの一部は、GNU 一般公衆利用許諾（GPL = General Public License）に該当するフリーソフトウェアです。GPL に該当するフリーソフトウェアについては、PN-AP100 のメニュー一覧をご覧ください。

各部の名称とはたらき

前面



① [POWER] パワーランプ

PN-AP100の電源が入っているときに点灯します。

② [LINK] リンクランプ

PN-AP100がネットワークと接続されているときに点灯します。

③ [100M] 100M ランプ

- PN-AP100がネットワークと接続されているときの通信速度を示します。
- 100BASE-TXで接続されているときに点灯します。
- 10BASE-Tのときは消灯します。

ご注意:

- PN-AP100は必ず100BASE-TXでお使いください。

④ [FDX/COL] フルデュプレックス/コリジョンランプ

- PN-AP100がネットワークと全2重で接続されているときに点灯します。
- PN-AP100がネットワークと半2重で接続されているときに消灯します。
- ネットワークにてコリジョンが起こったときに点滅します。

⑤ [STS] ステータスランプ

PN-AP100が正常に起動した時点で点灯します。起動中に問題があったときは点滅し、CH1～CH4 (⑧～⑪)のチャンネルランプでエラーの内容を示します。

“こんなときは” (P45 ページ)

⑥ [OPE] オペレーションランプ

- PN-AP100が運用中のときに点灯します。
- PN-AP100の設定中は点滅します。

⑦ [INPUT] インพุットランプ

- PN-AP100が入力ユニットとして動作しているときに点灯します。
- PN-AP100が出力ユニットとして動作しているときには点灯しません。

⑧ [CH1]1 チャンネルランプ

PN-AP100 の入出力状態を示します。

- AUDIO 入力 1CH 端子に入力されている音声を、ネットワークへ送信しているときに点灯します。音声ネットワークへ送信されていないときには点灯しません。
- AUDIO 出力 1CH 端子から音声が出力可能なときに点灯します。

⑨ [CH2]2 チャンネルランプ

PN-AP100 の入出力状態を示します。

- AUDIO 入力 2CH 端子に入力されている音声をネットワークへ送信しているときに点灯します。音声ネットワークへ送信されていないときには点灯しません。
- AUDIO 出力 2CH 端子から音声が出力可能なときに点灯します。

⑩ [CH3]3 チャンネルランプ

PN-AP100 の出力状態を示します。

- AUDIO 出力 3CH 端子から音声が出力可能なときに点灯します。

⑪ [CH4]4 チャンネルランプ

PN-AP100 の出力状態を示します。

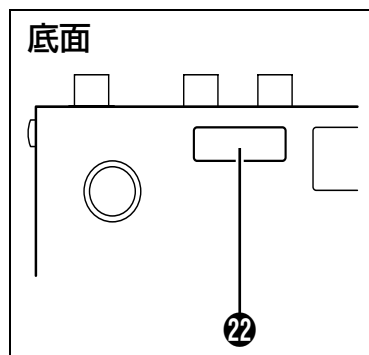
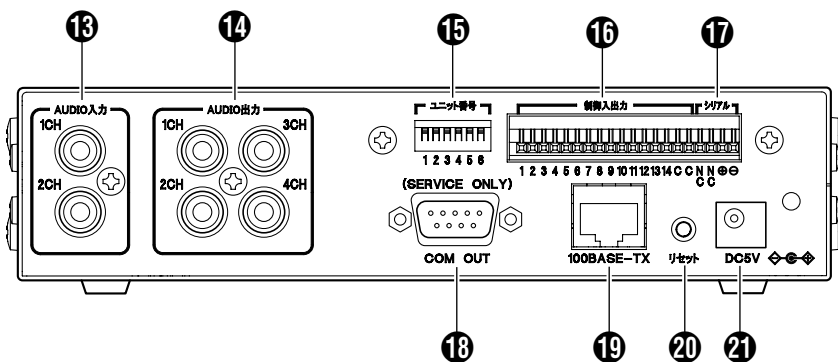
- AUDIO 出力 4CH 端子から音声が出力可能なときに点灯します。

⑫ [OUTPUT] アウトプットランプ

- PN-AP100が出力ユニットとして動作しているときに点灯します。
- PN-AP100が入力ユニットとして動作しているときには点灯しません。

各部の名称とはたらき (つづき)

背面



13 [AUDIO 入力] オーディオ 1～2チャンネル入力端子 (RCA ピン)
オーディオ信号を入力します。

14 [AUDIO 出力] オーディオ 1～4チャンネル出力端子 (RCA ピン)
オーディオ信号を出力します。

15 [ユニット番号] ユニット番号設定スイッチ (6bit ディップスイッチ)

- ユニットの動作モード識別を設定します。(入力ユニット・出力ユニット)
- ユニットの ID 番号を設定します。
“ユニット番号を設定する” (P.10 ページ)

16 [制御入出力] 制御入出力プッシュターミナル (14pin)

- 入力ユニット動作時:
13 入力 (1 番～ 13 番)、1 出力 (14 番)
- 出力ユニット動作時:
13 出力 (1 番～ 13 番)、1 入力 (14 番)

メモ: _____

- 適合線径は AWG22 ～ 28 です。

17 [シリアル] シリアルプッシュターミナル (2pin)

- RS-485のプッシュターミナル2pin 端子で拡張専用です。
- 取り付け可能な拡張用の機器については、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

18 [COM OUT] COM 接続端子
RS-232C の D-sub 9pin COM 接続端子でサービス専用です。

19 [100BASE-TX] LAN 接続端子
ネットワークケーブルを接続します。

20 [リセット] リセットボタン

- PN-AP100 をリセットするボタンです。
- リセットボタンを押すと、電源がリセットされて PN-AP100 が再起動します。

メモ: _____

- リセットボタンを長押し (5 秒以上) すると、初期設定に戻ります。設定を変更したくない場合は、リセットボタンを 5 秒以上押し続けしないでください。
- 初期設定に戻った場合は、すべてのランプが点滅します。

21 [DC5V] 電源端子
付属の AC アダプターを接続し、電源を供給することで PN-AP100 が起動します。

22 ラベル
PN-AP100 の MAC アドレスが 16 進数で表記されています。

使用するまでの手順

メモ:

- Step3 ~ Step7 はシステムマネージャー機（ユニット番号 "0"）で設定します。

Step1 設置・接続

PN-AP100 のユニット番号設定をしてから設置し、AC アダプター、LAN ケーブル、
入力／出力オーディオ機器を接続します。

📖 10 ページ



Step2 IP アドレスの設定

IP アドレスを設定して、PN-AP100 をネットワークに接続します。

📖 16 ページ



Step3 放送モードの設定

メニュー一覧で、放送モードを選択します。

放送モードは "パススルーモード" と "マトリックスモード" のどちらかを選択します。

- ※パススルーモード：入力と出力のチャンネル番号を固定して使用するとき
- ※マトリックスモード：入力と出力のチャンネル番号を切り換えて使用するとき

📖 19 ページ



Step4 入力／出力ユニット数の設定

メニュー一覧で、入力／出力ユニット数を設定します。

- ※ PN-AP100 を使用する前に設定する必要があります。

📖 20 ページ



Step5 入力／出力チャンネルの設定

メニュー一覧で、入力／出力チャンネルを設定します。

- ※パススルーモードとマトリックスモードでは設定のしかたが異なります。

📖 21 ページ



Step6 起動入力／起動出力の設定

メニュー一覧で、起動入力／起動出力を設定します。

📖 24 ページ



Step7 音量の設定

メニュー一覧で、ユニットごとの音量を設定します。

📖 25 ページ



設定完了

PN-AP100 の設定は完了です。

PN-AP100 を設置する

ご注意:

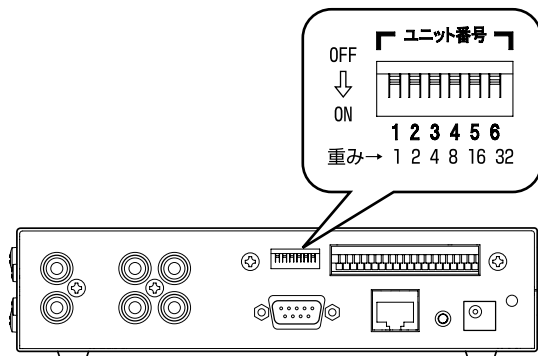
- 同一のネットワークで使用する PN-AP100 は、ファームウェアのバージョンがすべて同一の状態でご構成してください。
ファームアップのバージョンは、PN-AP100 にログインして設定メニュー画面にて確認することができます。
“PN-AP100 にログインする” (P.17 ページ)
“機器情報” (P.40 ページ)
- ファームウェアのバージョンが異なる場合は、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

ユニット番号を設定する

- 背面にある [ユニット番号] 設定スイッチでユニット番号を設定します。
- 複数台を設定する場合は、それぞれ異なるユニット番号を設定してください。
- ユニット番号によって、入力用/出力用を設定します。
入力用：ユニット番号 “0” ~ “7”
出力用：ユニット番号 “32” ~ “39”
- システム構成上、ユニット番号 “0” の PN-AP100 が必要です。
ユニット番号 “0” の PN-AP100 がシステムマネージャ機能になります。

ユニット番号および初期 IP アドレス対応表

ユニット番号	[ユニット番号] 設定スイッチの設定						初期 IP アドレス
	1	2	3	4	5	6	
0	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.101
1	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.102
2	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.103
3	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	192.168.1.104
4	OFF	OFF	ON	OFF	OFF	OFF	192.168.1.105
⋮							⋮
7	ON	ON	ON	OFF	OFF	OFF	192.168.1.108
32	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF	ON	192.168.1.133
⋮							⋮
39	ON	ON	ON	OFF	OFF	ON	192.168.1.140



ご注意:

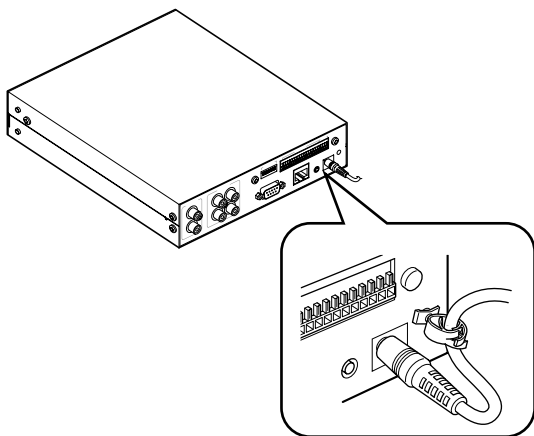
- 入力用および出力用のユニット番号は、番号の小さい方からそれぞれ連番になるように設定してください。連番になっていない場合は、PN-AP100 が正常に動作しません。

メモ:

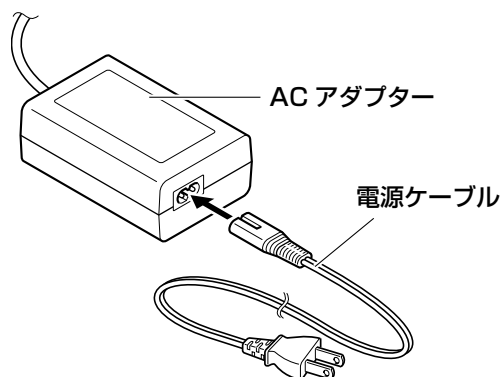
- ユニット番号は、ON にしたスイッチの重みを合計した数値になります。
- PN-AP100 は、ユニット番号で初期 IP アドレスが決定されます。
- ユニット番号と初期 IP アドレスの関係は、下記“ユニット番号および初期 IP アドレス対応表”をご覧ください。

AC アダプターを接続する

- 1 PN-AP100 背面の電源端子に AC アダプターのケーブルを接続する



- 2 AC アダプターに電源ケーブルを差し込む

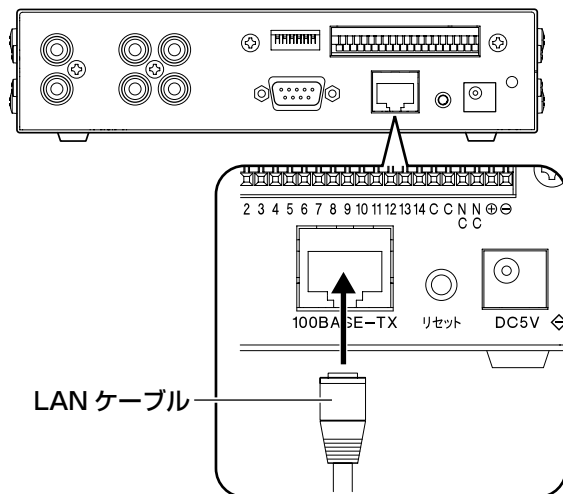


- 3 コンセントに電源ケーブルを差し込む

- メモ: _____
- PN-AP100 には電源を入れるスイッチがありません。AC アダプターで電源を供給することにより起動します。

LAN ケーブルを接続する

PN-AP100 背面の LAN 接続端子に LAN ケーブルを接続します。



- メモ: _____
- PN-AP100 には LAN ケーブルは付属していません。カテゴリ 5 以上のストレート LAN ケーブルをご使用ください。

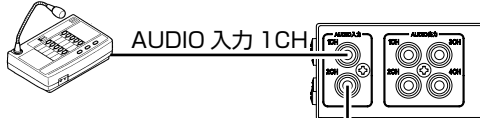
PN-AP100 を設置する (つづき)

オーディオ機器を接続する

■ PN-AP100 を入力ユニットとして使用する場合

PN-AP100 背面のオーディオ入力端子に、リモートマイクロホンやデジタルミュージックマシンを接続します。

リモートマイクロホン



デジタルミュージックマシン

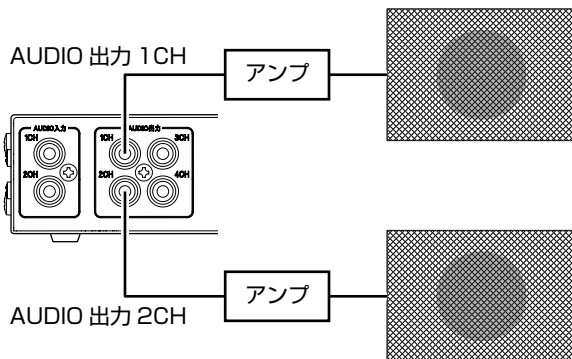


メモ:

- 1つのPN-AP100につき、最大2台のオーディオ機器を入力端子に接続できます。
- PN-AP100 を入力ユニットとして使用しない場合は、入力端子にオーディオ機器を接続する必要はありません。
- PN-AP100 を入力ユニットとして使用する場合は、出力端子に信号は出力されません。
- リモートマイクロホンを使用する場合は、別途 DC 電源が必要になる場合があります。

■ PN-AP100 を出力ユニットとして使用する場合

PN-AP100 背面のオーディオ出力端子に、アンプまたはアンプ内蔵スピーカーを接続します。



メモ:

- 1つのPN-AP100につき、最大4台のオーディオ機器を出力端子に接続できます。
- PN-AP100 を出力ユニットとして使用しない場合

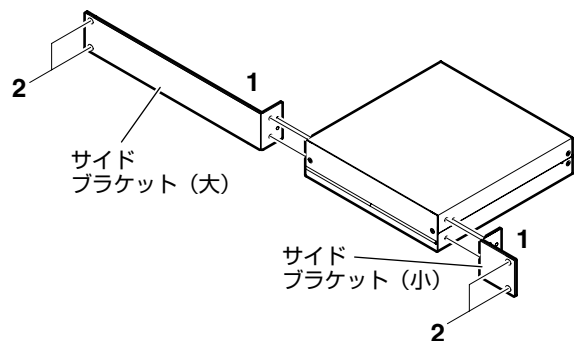
は、出力端子にオーディオ機器を接続する必要はありません。

- PN-AP100 を出力ユニットとして使用する場合は、入力端子に信号は入力されません。

EIA 標準ラックに組み込む

- PN-AP100にラックマウント金具(別売)を取り付けて、EIA 標準ラックに組み込みます。組み込みは必ず、お買い上げ販売店にご相談ください。
- ラックマウント金具のご購入についてもお買い上げ販売店にご相談ください。

■ 1台の場合(ラックマウント金具 VN-BK10)



1 サイドブラケットを取り付ける

PN-AP100 の左右に付いているねじを各1本はずし、ラックマウント金具に添付の M 3 ねじ 1 本と M 4 ねじ 2 本でサイドブラケット (大、小) を取り付けます。

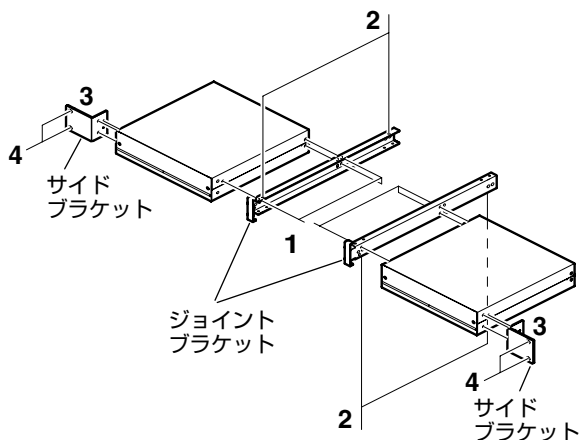
2 ラックに取り付ける

ラックマウント金具に添付の M 5 ねじ各 2 本で、PN-AP100 をラックに取り付けます。

メモ:

- 使用するラックによっては、PN-AP100 の底面より足をはずす必要があります。

■ 2台の場合 (ラックmount金具 VN-BK11)



1 ジョイントブラケットを取り付ける

PN-AP100 の左右に付いているねじを各 3 本はずし、ラックmount金具に添付の M 3 ねじ 3 本でジョイントブラケット (2 個) を取り付けます。

2 ジョイントブラケットを連結する

ジョイントブラケットの上下 4 箇所を、ラックmount金具に添付の M 3 ねじで PN-AP100 を連結します。

3 サイドブラケットを取り付ける

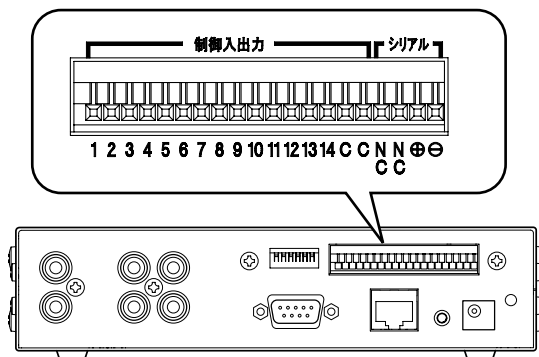
連結した PN-AP100 の左右に付いているねじを各 1 本はずし、ラックmount金具に添付の M 3 ねじ 1 本と M 4 ねじ 2 本でサイドブラケット (2 個) を取り付けます。

4 ラックに取り付ける

ラックmount金具に添付の M 5 ねじ各 2 本で、連結した PN-AP100 をラックに取り付けます。

シリアル端子に拡張機器を接続する

シリアル端子には拡張用の機器を取り付けられます。



メモ:

- 取り付け可能な拡張用の機器については、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

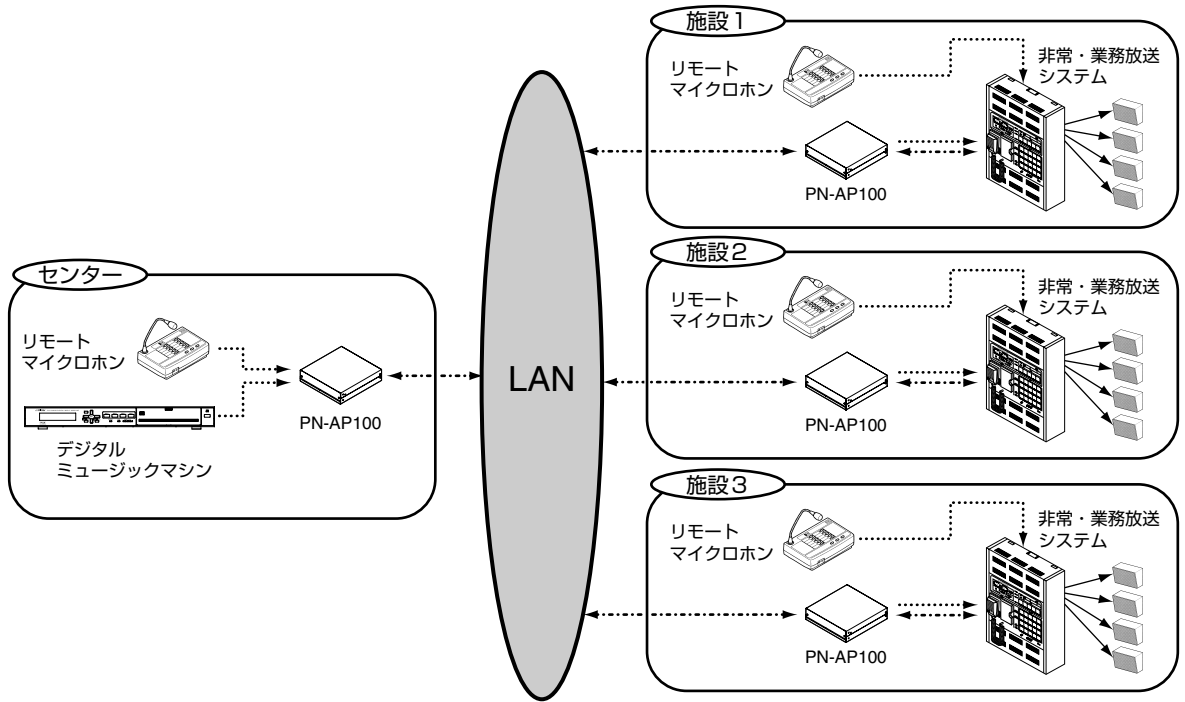
ネットワーク構築について

- PN-AP100は100BASE-TXのネットワーク接続で作動します。
- ネットワーク構築のケーブル長については、IEEE802.3u 規格に準じてください。
- ハブの最大段数は3段です。

放送システムの構築について

< 構築例 >

PN-AP100 を使用して、下記のような業務放送システムが可能です。



パススルー回線のネットワーク構築

- 入力と出力のチャンネル番号を固定したいときは、パススルー回線でネットワーク構築をします。
- パススルー回線は、音声入力と音声出力をチャンネル番号ごとに設定できます。
- 入力チャンネル番号を設定した PN-AP100 は、設定した出力チャンネル番号へ音声を送信しつづけます。
“パススルー回線の設定” (P.34 ページ)

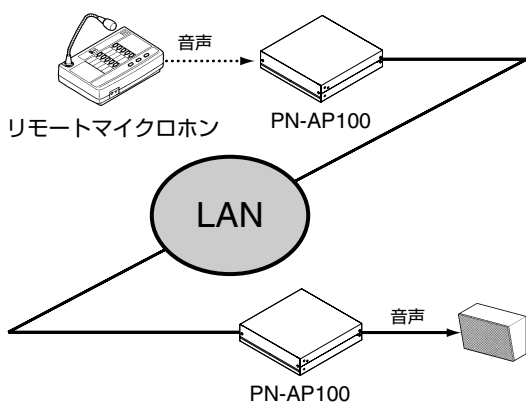
メモ:

- 複数の入出力チャンネル番号を切り換えて使用したいときは、マトリックス回線でネットワーク構築を設定します。
“マトリックス回線のネットワーク構築” (P.15 ページ)

ご注意:

- パススルー回線では、PN-AP100 を入力チャンネル用に最大 2 台、出力チャンネル用に最大 8 台 (合計 10 台) まで接続できます。
- ネットワーク全体で同時に送受信できるチャンネル数は、最大で 4 個までです。
- 入力側 PN-AP100 のユニット番号は、必ず “0” または “1” に設定してください。
- ネットワーク構築にはスイッチングハブが必要です。ネットワーク機器については、販売店またはビクターサービスにご相談ください。

< 構築例 >



パススルー回線は、A地点からB地点へ音声を切り換えせずに送信するときに使用します。

マトリックス回線のネットワーク構築

- 入出力のチャンネル番号を切り換えて使用したいときは、マトリックス回線でネットワーク構築をします。
- マトリックス回線は、起動入力に対して音声入力と音声出力を入力チャンネルごとに設定できます。
- 優先順位は、それぞれ任意の入力チャンネル番号ごとに設定できます。
“マトリックス回線の設定” (P.35 ページ)

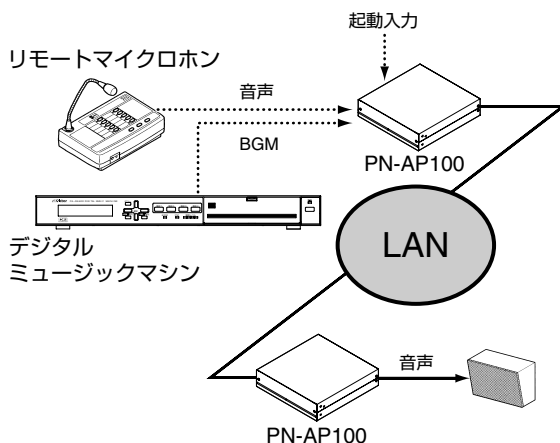
メモ:

- 入出力のチャンネル番号を固定したいときは、パススルー回線でネットワーク構築をします。
“パススルー回線のネットワーク構築”
- 起動入力重なった場合は、優先順位の高い入力チャンネル番号で決定されます。優先順位は 16 段階で設定することができます。
“マトリックス回線の設定” (P.35 ページ)

ご注意:

- マトリックス回線では、PN-AP100 を入力チャンネル用に最大 8 台、出力チャンネル用に最大 8 台 (合計 16 台) まで接続できます。
- ネットワーク全体で同時に送受信できるチャンネル数は、最大で 4 個までです。
- ネットワーク構築にはスイッチングハブが必要です。ネットワーク機器については、販売店またはビクターサービスにご相談ください。

< 構築例 >



マトリックス回線は、BGMを再生してる場所にて、マイクを使用するなどの、音声を切り換えて送信するときに使用します。

IP アドレスを設定する

- PN-AP100 に固定 IP アドレスを設定します。
- IP アドレスを設定するときには、PN-AP100 にアクセス可能なパソコンが必要となります。パソコンをご用意ください。

IP アドレス設定前の準備をする

■ パソコン環境について

- パソコンには以下の仕様を推奨しております。

OS	Windows Vista (Home Premium または Business)(SP1) Windows XP (Professional または Home Edition)(SP2 以降)
Web ブラウザ	Internet Explorer Version 6.0 または 7.0
その他ソフトウェア	JavaScript が動作すること

ご注意:

- PN-AP100のIPアドレスを設定するときには、PN-AP100、パソコンおよびスイッチングハブのみで構成されたネットワークで設定をしてください。他のネットワークと接続しているハブに、LAN ケーブルを接続して設定をするとトラブルの原因になります。

■ PN-AP100 とパソコンを接続する

- PN-AP100、パソコンおよびスイッチングハブをネットワーク接続します。
- PN-AP100 背面の LAN 接続端子に、カテゴリ-5 以上のストレート LAN ケーブルで接続してください。“LAN ケーブルを接続する” (P.11 ページ)

PN-AP100 は起動後に下記の設定になっています。

IP アドレスの値	192.168.1.101 ※ユニット番号が“0”の場合
サブネットマスク	255.255.255.0

メモ:

- ユニット番号によって初期状態の IP アドレスの値が異なります。
“ユニット番号を設定する” (P.10 ページ)

パソコンの IP アドレスを変更する

PN-AP100 に接続するために、パソコンの IP アドレスを変更する必要があります。

ご注意:

- パソコンの IP アドレスを変更しなくても、PN-AP100 に接続できる場合があります。そのときは IP アドレスを変更する必要はありません。

1 パソコンの電源を入れて、[スタート]-[コントロールパネル]をクリックし、[ネットワークとインターネットの接続]をダブルクリックする

- [ネットワーク接続]の画面が表示されます。

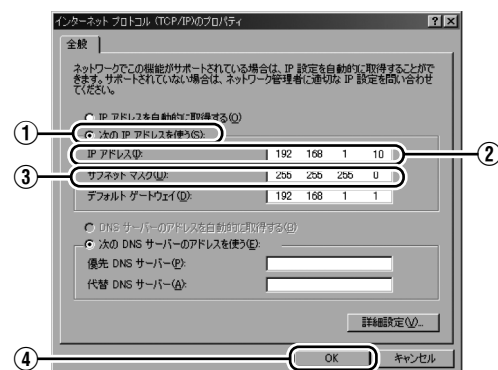
2 [ローカル エリア接続]を右クリックして [プロパティ]をクリックする

メモ:

- ローカルネットワークで、PN-AP100 とパソコンを接続します。
- [ローカル エリア接続]が[ネットワーク接続]にないときは、[新しい接続を作成する]をクリックして [ローカル エリア接続]を作成してください。

3 [インターネットプロトコル (TCP/IP)]を選び、[プロパティ]をクリックする

4 IP アドレスを変更する



- ① [次の IP アドレスを使う] を選びます。
- ② [IP アドレス] を設定します。
(例:192.168.1.10)
- ③ [サブネットマスク] を設定作業に適切な値にします。不明な場合はネットワーク管理者に確認してください。
- ④ [OK] をクリックします。

メモ: _____

- 下記の値で初期設定の PN-AP100 に接続できません。

IP アドレスの値	192.168.1.101 ※ユニット番号が“0”の場合
サブネットマスク	255.255.255.0

- ユニット番号によっては、初期 IP アドレスの値が異なります。
“ユニット番号を設定する” (10 ページ)
- 記載されている値で接続できないときは、PN-AP100 のリセットボタンを 5 秒以上、長押しして初期設定に戻してください。

5 [ローカル エリア接続] のプロパティ画面の [OK] をクリックして変更内容を反映する

PN-AP100 にログインする

PN-AP100 の設定メニュー画面にアクセスします。

メモ: _____

- PN-AP100 にログインすると、設定メニュー画面で各種設定ができます。詳しくは“メニュー一覧” (30 ~ 44 ページ) をご覧ください。

1 パソコンの Internet Explorer を起動する

2 Internet Explorer で PN-AP100 にアクセスする

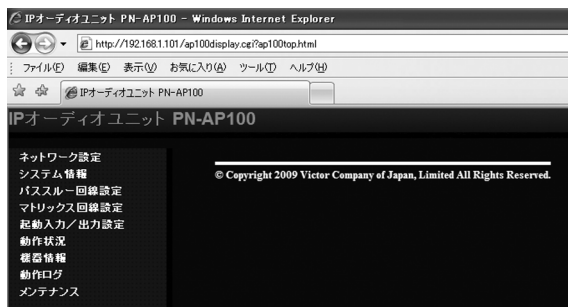
- アドレス欄に“http://192.168.1.101”と入力します。
- PN-AP100 のログイン画面が表示されます。



3 PN-AP100 にログインする

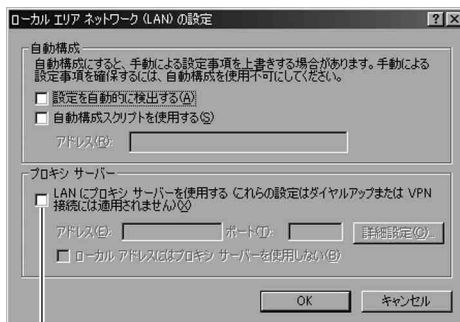
- ユーザー名とパスワードを入力します。(ユーザー名“admin”、パスワード“jvc”)

- 設定メニュー画面が表示されます。



ご注意: _____

- LAN の設定はプロキシサーバーを使用しているとアクセスできません。
Internet Explorer の [ツール]-[インターネットオプション]-[接続]-[LAN の設定] の順に選択し、[ローカルエリアネットワーク (LAN) の設定] ウィンドウの [LAN にプロキシサーバーを使用する] のチェックマークをはずしてください。



- セキュリティの設定はアクティブスクリプトが有効になっていないとアクセスできません。
Internet Explorer の [ツール]-[インターネットオプション]-[セキュリティ] の順に選択し、[レベルのカスタマイズ] ウィンドウの [アクティブスクリプト] の項目にて [有効にする] を選択してください。

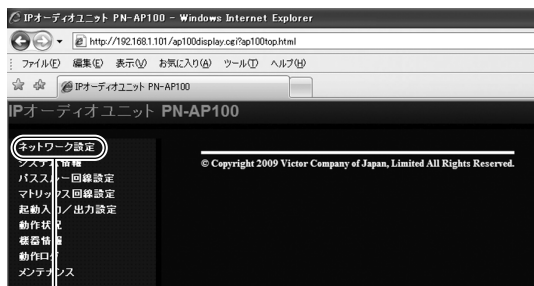


IPアドレスを設定する (つづき)

Internet Explorer で PN-AP100 の IP アドレスを変更する

1 ユニット番号“0”に設定した PN-AP100 にログインする
 “PN-AP100 にログインする” (P.17 ページ)

2 設定メニュー画面で[ネットワーク設定]をクリックする

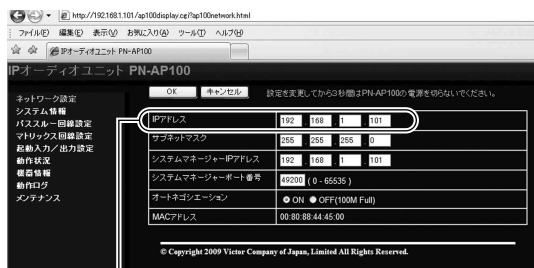


[ネットワーク設定] をクリックする

● ネットワーク設定画面が表示されます。

3 任意の IP アドレスに変更する

● PN-AP100 の IP アドレスを任意の値に変更します。



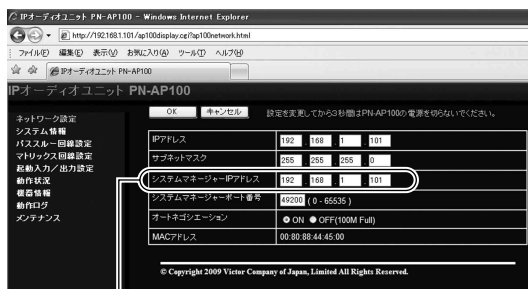
[IP アドレス] を変更する

メモ: _____

- IP アドレスは、他のインターネット機器と重複しない番号で設定してください。
- 2 台目以降の PN-AP100 を設定するときは、1 台目とは異なる IP アドレスを設定してください。

4 [システムマネージャー IP アドレス] の値を変更する

● 手順3で設定した 1 台目の IP アドレスに変更します。



[システムマネージャー IP アドレス] を変更する

メモ: _____

- ユニット番号“0”の PN-AP100 がシステムマネージャー機になります。
- ユニット番号“0”以外の PN-AP100 は、システムマネージャー機となっている IP アドレスと同じ番号に設定してください。

5 [OK] をクリックして設定を保存する

ご注意: _____

- 設定メニュー画面にアクセスするときは、変更した IP アドレスが必要になります。変更した IP アドレスは、忘れないようにメモなどで保管してください。

6 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動] をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

放送モードを設定する

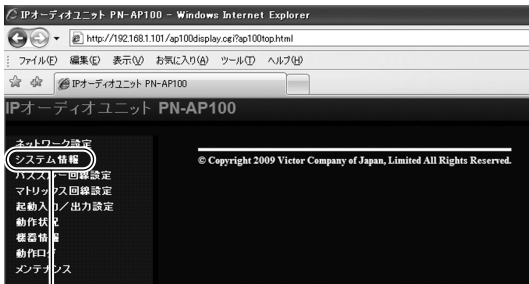
PN-AP100 はパススルーモードまたはマトリックスモードのどちらかの形式で放送します。使用状況に応じて、放送モードを設定してください。

メモ:

- パススルーモードとマトリックスモードの詳しい説明は、“ネットワーク構築について”をご覧ください。
“パススルー回線のネットワーク構築” (P.15 ページ)
“マトリックス回線のネットワーク構築” (P.15 ページ)

- 1 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする
“PN-AP100 にログインする” (P.17 ページ)

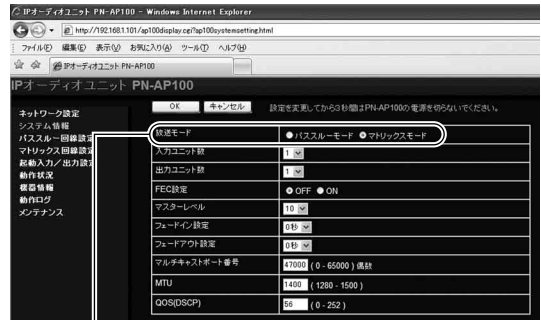
- 2 設定メニュー画面の [システム情報] をクリックする



[システム情報] をクリックする

- システム情報画面が表示されます。

- 3 [放送モード] の [パススルーモード] または [マトリックスモード] のどちらかを選択する



[放送モード] を選択する

- 4 [OK] をクリックして設定を保存する

- 5 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動] が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動] をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

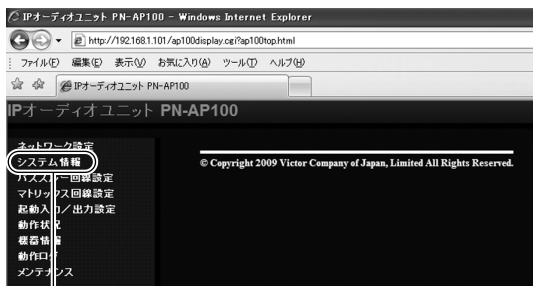
入力／出力ユニット数を設定する

PN-AP100の入力ユニットと出力ユニットの数を設定します。
使用するIPオーディオユニットの数に応じた、入力／出力ユニット数を設定してください。

1 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする

“PN-AP100 にログインする” (17 ページ)

2 設定メニュー画面の [システム情報] をクリックする



[システム情報] をクリックする

- システム情報画面が表示されます。

3 [入力ユニット数] および [出力ユニット数] を設定する



[出力ユニット数] を設定する

[入力ユニット数] を設定する

メモ: _____

- 入力／出力ユニットで設定できる数値の範囲は以下の通りになります。

	入力ユニット数の設定範囲	出力ユニット数の設定範囲
パススルーモードのとき	1～2	1～8
マトリックスモードのとき	1～8	1～8

- ユニット番号と各入力／出力チャンネル番号は、下表のように対応しています。

PN-AP100 を入力ユニットに設定した場合

ユニット番号	入力チャンネル番号	
	1CH	2CH
0	1	2
1	3	4
2	5	6
3	7	8
4	9	10
5	11	12
6	13	14
7	15	16

PN-AP100 を出力ユニットに設定した場合

ユニット番号	出力チャンネル番号			
	1CH	2CH	3CH	4CH
0	1	2	3	4
1	5	6	7	8
2	9	10	11	12
3	13	14	15	16
4	17	18	19	20
5	21	22	23	24
6	25	26	27	28
7	29	30	31	32

4 [OK] をクリックして設定を保存する

5 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動] をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

入力／出力チャンネルを設定する

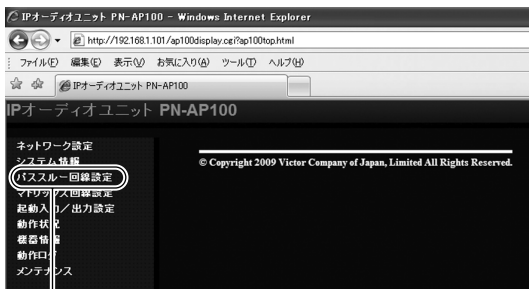
PN-AP100の入力チャンネルと、それに対応する出力チャンネルを設定します。
[パススルーモード]と[マトリックスモード]では、チャンネル設定の手順が異なります。

パススルーモードの場合

1 システムマネージャ機（ユニット番号"0"）にログインする

“PN-AP100にログインする”（17 ページ）

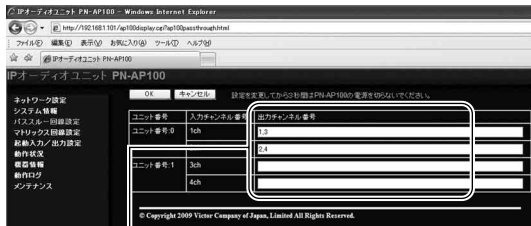
2 設定メニュー画面の[パススルー回線設定]をクリックする



[パススルー回線設定]をクリックする

- パススルー回線設定の画面が表示されます。

3 [入力チャンネル番号]ごとに、[出力チャンネル番号]を設定する



[出力チャンネル番号]を設定する

メモ: _____

- 出力チャンネル番号を複数設定したい場合は、“;”を区切り文字として使用してください。

4 [OK] をクリックして設定を保存する

5 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動]をクリックするとPN-AP100が再起動します。

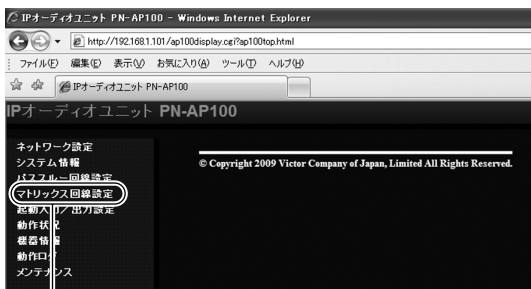
入力／出力チャンネルを設定する（つづき）

マトリックスモードの場合

1 システムマネージャー機（ユニット番号"0"）にログインする

“PN-AP100 にログインする”（P.17 ページ）

2 設定メニュー画面の[マトリックス回線設定]をクリックする



[マトリックス回線設定] をクリックする

- マトリックス回線設定の画面が表示されます。

3 [入力チャンネル番号] および [出力チャンネル番号] を設定する



[入力チャンネル番号]、[出力チャンネル番号]を設定する

例：1chに入力されている音声を、1ch～3chへ出力したい場合

[入力チャンネル番号] : 1ch
[出力チャンネル番号] : 1,2,3

- ・入力チャンネル番号を“1ch～16ch”または“---”に設定します。入力チャンネル番号を無効にしたい場合は“---”に設定します。
- ・出力チャンネル番号を複数指定したい場合は、“,”を区切り文字として使用してください。
- ・出力チャンネル番号に“*”を指定したときは、すべてのチャンネルが出力番号に設定されます。

メモ:

- 設定項目の詳しい説明は“マトリックス回線の設定”（P.35 ページ）をご覧ください。

4 [OK] をクリックして設定を保存する

5 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動]をクリックするとPN-AP100が再起動します。

メモ:

- 複数の起動入力連続して発生した場合は、起動入力ごとに音声出力の開始/停止を行います。フェードイン/フェードアウト時間を設定している場合は、フェードイン/フェードアウトの時間分、動作に時間がかかることがあります。
- ミキシング動作を開始/停止するときには、フェードイン/フェードアウトが行われます。

マルチキャストのネットワーク設定をする

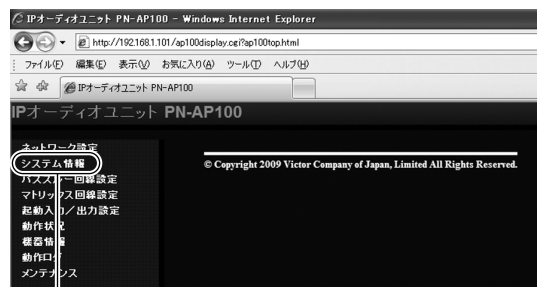
メモ:

- パススルーモードの場合は、手順 5 の [優先順位] を設定する必要がありません。

1 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする

"PN-AP100 にログインする" (P.17 ページ)

2 設定メニュー画面の [システム情報] をクリックする



[システム情報] をクリックする

- システム情報画面が表示されます。

3 システム情報画面で [マルチキャストポート番号] を指定する

- [マルチキャストポート番号]は、0～65000の範囲の偶数番号で指定します。

メモ:

- ポート番号には、Well-Known ポート番号も使用できます。通信の混乱を避けるために、47000 番以降のプライベートポート番号を推奨します。

4 入力チャンネル番号ごとに、異なった [マルチキャストアドレス] を設定する



[マルチキャストアドレス] を重複しないように設定する

5 [優先順位] を設定する(マトリックスモードのみ)



[優先順位] を入力チャンネル番号ごとに設定する

- [優先順位]は、“1～16”の範囲で設定します。

メモ:

- [優先順位]は、数値の小さい方から優先されます。
- [優先順位]が同じ入力チャンネル番号で重複した場合は、後に放送された入力チャンネル番号が優先されます。

6 [OK] をクリックして設定を保存する

7 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動]をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

起動入力／出力を設定する

PN-AP100 は起動入力と起動出力を関連付けておく事で、制御入力の起動に連動して他の PN-AP100 の制御出力が起動します。

1 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする

“PN-AP100 にログインする” (P.17 ページ)

2 設定メニュー画面の [起動入力／出力設定] をクリックする



[起動入力／出力設定] をクリックする

- 起動入力／出力設定の画面が表示されます。

3 [起動出力] を設定する



[起動出力] を設定する

メモ: _____

- 起動出力を複数指定したいときは、“,” を区切り文字として使用してください。
- “*” を指定したときは、すべてのユニットの起動出力が設定されます。

4 [OK] をクリックして設定を保存する

5 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動] をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

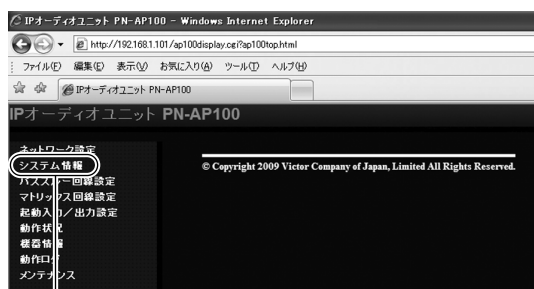
音量を設定する

PN-AP100は、出力チャンネルごとに音量を設定できます。設置場所に応じて音量を調整したい場合に、音量の出力レベルを調整します。

1 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする

“PN-AP100 にログインする” (17 ページ)

2 設定メニュー画面の [システム情報] をクリックする



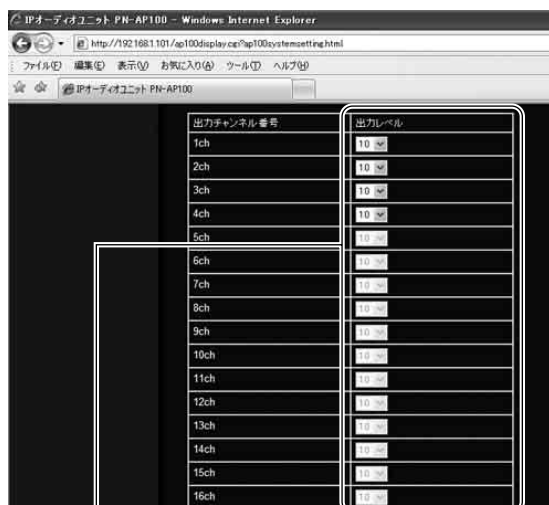
[システム情報] をクリックする

- システム情報画面が表示されます。

3 [出力レベル] を設定する

- [出力レベル] は “0～10” の範囲で設定します。
- [出力レベル] に “0” を指定した場合は、消音になります。

“システム情報設定” (32 ページ)



[出力レベル] を個別に設定する

4 [OK] をクリックして設定を保存する

5 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動] が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動] をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

PN-AP100 を新たに追加する

IP オーディオシステムに、PN-AP100 を追加する場合は、設定を一部変更する必要があります。

メモ: _____

- 設定変更のときに、運用中の IP オーディオシステムを一度停止させる必要があります。

追加する PN-AP100 を設置・設定する

1 PN-AP100 を追加で設置する

“PN-AP100 を設置する” (17 ページ)

2 PN-AP100 の [IP アドレス]、[システムマネージャー IP アドレス] および [システムマネージャーポート番号] を設定する

“IP アドレスを設定する” (18 ページ)

ご注意: _____

- [IP アドレス] は、他のインターネット機器と重複しない番号で設定してください。
- [システムマネージャー IP アドレス] は、すでに運用しているシステムマネージャー機と同じ IP アドレス番号を設定してください。
- [システムマネージャーポート番号] は、すでに運用しているシステムマネージャー機と同じポート番号を設定してください。

3 [OK] をクリックして設定を保存する

4 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動] が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動] をクリックすると PN-AP100 が再起動します。

システムマネージャー機の設定を変更する

1 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする

“PN-AP100 にログインする” (17 ページ)

2 システム情報画面で [入力ユニット数] および [出力ユニット数] を変更する

- 新たに追加した台数に合わせて [入力ユニット数] と [出力ユニット数] の値を変更してください。



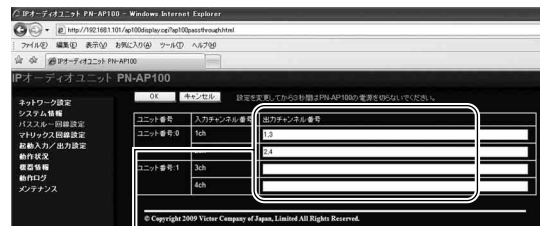
[出力ユニット数] を変更する
[入力ユニット数] を変更する

3 [OK] をクリックして設定を保存する

4 設定メニュー画面で [パススルー回線設定] もしくは [マトリクス回線設定] を変更する

- 新たに追加した台数に合わせて [入力チャンネル番号] および [出力チャンネル番号] の設定を変更してください。

パススルーモードの場合



[出力チャンネル番号] を変更する

マトリクスモードの場合



[入力チャンネル番号]、
[出力チャンネル番号] を変更する

5 [OK] をクリックして設定を保存する

6 起動入力／出力設定画面で [起動入力／出力設定] を変更する

- 新たに追加したチャンネルに合わせて、[起動出力] を変更してください。



[起動出力] を変更する

7 [OK] をクリックして設定を保存する

8 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動]をクリックするとPN-AP100が再起動します。

放送モードを変更する

パススルーモードからマトリックスモードに変更する

パススルーモードからマトリックスモードに変更する場合は、放送モードを変更する必要があります。

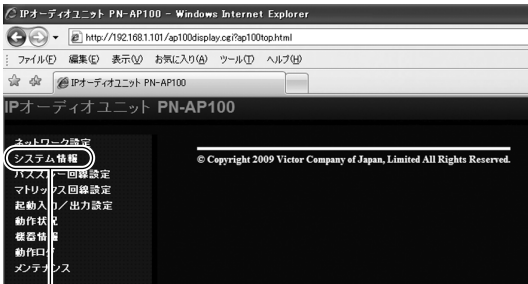
1 PN-AP100 に接続されている入力／出力機器を変更する

- 必要に応じて入力／出力機器を新規設置と同じ手順で変更してください。
“オーディオ機器を接続する” (P.12 ページ)

2 システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") にログインする

“PN-AP100 にログインする” (P.17 ページ)

3 設定メニュー画面の [システム情報] をクリックする



[システム情報] をクリックする

- システム情報画面が表示されます。

4 [放送モード] を変更する

- [パススルーモード]から[マトリックスモード]に変更します。
“システム情報設定” (P.32 ページ)



[放送モード] を変更する

5 [OK] をクリックして設定を保存する

6 [再起動] をクリックする

- 設定を保存すると、[再起動]が設定メニュー画面の左下に表示されます。
- [再起動]をクリックするとPN-AP100が再起動します。

トップメニュー

PN-AP100 にアクセスすると設定メニュー画面が表示されます。

“PN-AP100 にログインする” (P.17 ページ)

画面左側にある設定項目をクリックすると各種設定画面に移動します。



①	“ネットワーク設定” (P.31 ページ)
②	“システム情報設定” (P.32 ページ) ※
③	“パススルー回線の設定” (P.34 ページ) ※
④	“マトリックス回線の設定” (P.35 ページ) ※
⑤	“起動入力/出力設定” (P.36 ページ) ※
⑥	“動作状況” (P.38 ページ) ※
⑦	“機器情報” (P.40 ページ)
⑧	“ログ表示” (P.42 ページ)
⑨	“メンテナンス” (P.44 ページ)

メモ:

- ※印がついている項目は、システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") でのみ選択できます。

ネットワーク設定

ネットワーク設定の画面では、[IP アドレス]、[サブネットマスク]、[システムマネージャー IP アドレス]、[システムマネージャーポート番号] および [オートネゴシエーション] の項目を設定します。
[MAC アドレス] は表示のみで、設定値を変更することはできません。

IPオーディオユニット PN-AP100

ネットワーク設定

システム情報

① ハズスルー回路設定

② マトリックス回路設定

③ 起動入力/出力設定

④ 動作状況

⑤ 機器情報

⑥ 動作ログ

⑦ ボタンコンフ

OK キャンセル

設定を変更してから3秒間はPN-AP100の電源を切らないでください。

IPアドレス	192 . 168 . 1 . 101
サブネットマスク	255 . 255 . 255 . 0
システムマネージャーIPアドレス	192 . 168 . 1 . 101
システムマネージャーポート番号	49200 (0 - 65535)
オートネゴシエーション	<input checked="" type="radio"/> ON <input type="radio"/> OFF(100M Full)
MACアドレス	00:80:88:44:45:00

© Copyright 2009 Victor Company of Japan, Limited All Rights Reserved.

	名 称	設定可能範囲	機 能
①	IP アドレス	0 ~ 255	接続中の PN-AP100 の IP アドレスを設定します。 不適切な IP アドレスは指定できません。
②	サブネットマスク	0 ~ 255	接続中の PN-AP100 のサブネットマスクを設定します。 不適切なサブネットマスクは指定できません。
③	システムマネージャー IP アドレス	0 ~ 255	システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") の IP アドレスを指定します。 同一のネットワークで使用する PN-AP100 はすべて同じ値で設定してください。
④	システムマネージャーポート番号	0 ~ 65535	システムマネージャー機 (ユニット番号 "0") のポート番号を指定します。 同一のネットワークで使用する PN-AP100 はすべて同じ値で設定してください。
⑤	オートネゴシエーション	ON または OFF	オートネゴシエーションの "ON" (使用する) "OFF" (使用しない) を設定します。 "OFF" の場合は「100M Full Duplex」の設定になります。
⑥	MAC アドレス	表示のみで設定はできません。	MAC アドレスを表示します。 MAC アドレスは本体底面部にあるラベルでも確認できます。

システム情報設定

システム情報の設定画面では、[放送モード]、[入力ユニット数]、[出力ユニット数]、[FEC 設定]、[マスターレベル]、[フェードイン設定]、[フェードアウト設定]、[マルチキャストポート番号]、[MTU]、[QOS(DSCP)]、[マルチキャストアドレス]、[優先順位]、[入力ミキシングレベル] および [出力レベル] の項目を設定します。

IPオーディオユニット PN-AP100

ネットワーク設定 設定を変更してから3秒間はPN-AP100の電源を切らないでください。

ネットワーク設定
システム情報

放送モード	<input checked="" type="radio"/> バススルーモード <input checked="" type="radio"/> マトリックスモード	
入力ユニット数	1	
出力ユニット数	1	
FEC設定	<input checked="" type="radio"/> OFF <input type="radio"/> ON	
マスターレベル	10	
フェードイン設定	0秒	
フェードアウト設定	0秒	
マルチキャストポート番号	47000 (0 - 65000) 偶数	
MTU	1400 (1280 - 1500)	
QOS(DSCP)	56 (0 - 252)	

入力チャンネル番号	マルチキャストアドレス	優先順位	入力ミキシングレベル
1ch	224 . 1 . 1 . 101	1	0
2ch	224 . 1 . 1 . 102	1	0
	224 . 1 . 1 . 103	1	0
	224 . 1 . 1 . 104	1	0
13ch	224 . 1 . 1 . 113	1	0
14ch	224 . 1 . 1 . 114	1	0
15ch	224 . 1 . 1 . 115	1	0
16ch	224 . 1 . 1 . 116	1	0

出力チャンネル番号	出力レベル
1ch	10
2ch	10
3ch	10
4ch	10
	10
	10
26ch	10
27ch	10
28ch	10
29ch	10
30ch	10
31ch	10
32ch	10

© Copyright 2009 Victor Company of Japan, Limited All Rights Reserved.

	名 称	設定可能範囲	機 能
①	放送モード	パススルーモード または マトリックスモード	放送モードをパススルーモードまたはマトリックスモードのどちらかに設定します。 “パススルー回線の設定” (P.34 ページ) “マトリックス回線の設定” (P.35 ページ)
②	入力ユニット数	1 ~ 8	入力ユニットに設定する PN-AP100 の接続台数を設定します。 パススルーモードでは、“1 ~ 2” の範囲で設定します。
③	出力ユニット数	1 ~ 8	出力ユニットに設定する PN-AP100 の接続台数を設定します。
④	FEC 設定	OFF または ON	エラー訂正機能の“OFF(使用しない)”“ON(使用する)”を設定します。
⑤	マスターレベル	0 ~ 10	音声出力のマスターレベルを設定します。 “10”を指定したときは、音声出力が最大になります。 “0”を指定したときは、音声出力が消音になります。
⑥	フェードイン設定	0 ~ 3 秒 (1 秒ごと)	フェードインする時間の長さを設定します。 “0 秒”を指定したときはフェードインしません。 ※マトリックスモードでのみ設定できます。
⑦	フェードアウト設定	0 ~ 3 秒 (1 秒ごと)	フェードアウトする時間の長さを設定します。 “0 秒”を指定したときはフェードアウトしません。 ※マトリックスモードでのみ設定できます。
⑧	マルチキャスト ポート番号	0 ~ 65000 の偶数 番号	マルチキャストのポート番号を設定します。
⑨	MTU	1280 ~ 1500	パケットの最大サイズを設定します。
⑩	QOS(DSCP)	0 ~ 252	DSCP の値を設定します。
⑪	マルチキャスト アドレス	0 ~ 255	入力チャンネル番号ごとのマルチキャストアドレスを設定します。
⑫	優先順位	1 ~ 16	複数の音源が同時に起動した場合に、放送する音源の優先順位を設定します。 ※マトリックスモードでのみ設定できます。
⑬	入力ミキシング レベル	0 ~ 10	入力チャンネルごとのミキシングレベル (相対値) を設定します。 “10”を指定したときは、ミキシングレベルが最大になります。 “0”を指定したときは、ミキシングしません。 ※マトリックスモードでのみ設定できます。
⑭	出力レベル	0 ~ 10	出力チャンネルごとの出力レベルを設定します。 “10”を指定したときは、音声出力が最大になります。 “0”を指定したときは、音声出力が消音になります。

パススルー回線の設定

パススルー回線設定を行います。

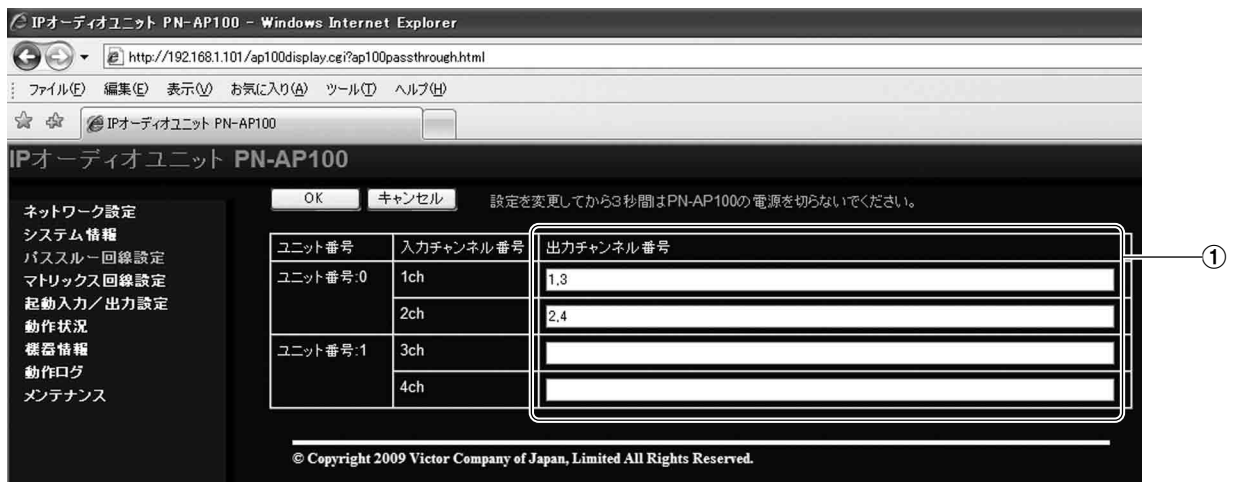
各入力チャンネルごとの [出力チャンネル番号] の項目を設定します。

メモ:

- 放送モードがパススルーモード場合は、入力チャンネルの番号は4 ch までです。

ご注意:

- 放送モードがマトリックスモードの場合は、パススルー回線の設定が選択できません。



	名 称	設定可能範囲	機 能
①	出力チャンネル番号	1 ~ 32	入力チャンネル番号ごとに、出力チャンネル番号を設定します。複数のチャンネルを設定したい場合は、“;”を区切り文字として指定してください。

マトリックス回線の設定

マトリックス回線設定を行います。

各ユニットの起動入力ごとに [入力チャンネル番号] および [出力チャンネル番号] の項目を設定します。

ご注意:

- 放送モードがパススルーモードの場合は、マトリックス回線の設定が選択できません。

IPオーディオユニット PN-AP100 - Windows Internet Explorer

http://192.168.1.101/ap100display.cgi?ap100linesetting00.html

IPオーディオユニット PN-AP100

IPオーディオユニット PN-AP100

ネットワーク設定
システム情報
パススルー回線設定
マトリックス回線設定
起動入力/出力設定
動作状況
機器情報
動作ログ
メンテナンス

OK キャンセル 設定を変更してから3秒間はPN-AP100の電源を切らないでください。

ユニット番号	起動入力	入力チャンネル番号	出力チャンネル番号
ユニット番号:0	1	1ch	1
ユニット番号:1	2	1ch	2
ユニット番号:2	3	1ch	3
ユニット番号:3	4	1ch	4
ユニット番号:4	5	1ch	1,2,3,4
ユニット番号:5	6	---	
ユニット番号:6	7	---	
ユニット番号:7	8	---	
ユニット番号:8	9	---	
ユニット番号:9	10	---	
ユニット番号:10	11	---	
ユニット番号:11	12	---	
ユニット番号:12	13	---	

© Copyright 2009 Victor Company of Japan, Limited All Rights Reserved.

	名 称	設定可能範囲	機 能
①	入力チャンネル番号	1ch ~ 16ch、 ---	起動入力に対応した、入力チャンネルを設定します。 入力チャンネルを無効にしたい場合は“---”に設定します。
②	出力チャンネル番号	1 ~ 32、*	起動入力に対応した、出力チャンネルを設定します。 複数のチャンネルを設定したい場合は、“,”を区切り文字として指定してください。 “*”を指定した場合は、全チャンネルが出力チャンネル番号に設定されます。

起動入力／出力設定

[起動入力] と [起動出力] の関連付け設定を行います。

<ユニット番号：0～7>



	名 称	設定可能範囲	機 能
①	起動出力	0-14、1-14、2-14、3-14、 4-14、5-14、6-14、7-14、 32-1～32-13、33-1～33-13、 34-1～34-13、35-1～35-13、 36-1～36-13、37-1～37-13、 38-1～38-13、39-1～39-13	起動入力に対応する起動出力番号を設定します。 “XX-YY”の左側“XX”でユニット番号を指定し、右側“YY”で起動出力番号を設定します。 複数の起動出力番号を設定したい場合は、“,”を区切り文字として指定してください。 起動出力番号を“*”と指定した場合は、すべての起動出力番号が設定されます。

<ユニット番号：32～39>

IPオーディオユニット PN-AP100 - Windows Internet Explorer

http://192.168.1.101/ap100display.cgi?ap100makesetting32.html

ファイル(E) 編集(E) 表示(V) お気に入り(A) ツール(T) ヘルプ(H)

☆ ☆ IPオーディオユニット PN-AP100

IPオーディオユニット PN-AP100

OK キャンセル 設定を変更してから3秒間はPN-AP100の電源を切らないでください。

ネットワーク設定
システム情報
バスルー回線設定
マトリクス回線設定
起動入力/出力設定
ユニット番号:0
ユニット番号:1
ユニット番号:2
ユニット番号:3
ユニット番号:4
ユニット番号:5
ユニット番号:6
ユニット番号:7
ユニット番号:32~39
動作状況
機器情報
動作ログ
メンテナンス

ユニット番号:32~39

ユニット番号	起動入力	起動出力
ユニット番号:32	14	0-14
ユニット番号:33	14	1-14
ユニット番号:34	14	2-14
ユニット番号:35	14	3-14
ユニット番号:36	14	
ユニット番号:37	14	
ユニット番号:38	14	
ユニット番号:39	14	

①

© Copyright 2009 Victor Company of Japan, Limited All Rights Reserved.

名 称	設定可能範囲	機 能
① 起動出力	0-14、1-14、2-14、3-14、 4-14、5-14、6-14、7-14、 32-1～32-13、33-1～33-13、 34-1～34-13、35-1～35-13、 36-1～36-13、37-1～37-13、 38-1～38-13、39-1～39-13	起動入力に対応する起動出力番号を設定します。 “XX-YY”の左側“XX”でユニット番号を指定し、右側“YY”で起動出力番号を設定します。 複数の起動出力番号を設定したい場合は、“,”を区切り文字として指定してください。 起動出力番号を“*”と指定した場合は、すべての起動出力番号が設定されます。

動作状況

PN-AP100 の動作状況が表示されます。[表示更新] ボタンをクリックすると、現在の動作状況の表示が更新されます。

ご注意:

- 設定できる項目はありません。

IPオーディオユニット PN-AP100

表示更新

ネットワーク設定
システム情報
マトリックス情報
パススルー回線設定
マトリックス回線設定
起動入力/出力設定
動作状況
機器情報
動作ログ
メンテナンス

出力チャンネル番号	入力チャンネル番号	
	Main	Mix
1ch	1ch	2ch
2ch	1ch	—
3ch	1ch	—
4ch	1ch	—
5ch	1ch	—
6ch	1ch	—
7ch	1ch	—
8ch	1ch	—
9ch	1ch	—
10ch	1ch	—

32ch

100%

② 起動入力情報

ユニット番号	起動入力番号					
	1	2	3	4	5	6
ユニット番号:0	ON	ON	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:39	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

③ 起動出力情報

ユニット番号	起動出力番号					
	1	2	3	4	5	6
ユニット番号:0	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:1	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:2	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:3	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:4	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:5	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:6	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:7	---	---	---	---	---	---
ユニット番号:32	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:33	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:34	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:35	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:36	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:37	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:38	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF
ユニット番号:39	ON	OFF	OFF	OFF	OFF	OFF

© Copyright 2009 Victor Company of Japan, Limited All Rights Reserved.

ページが表示されました

動作状況のみかた

	名 称	内 容
①	マトリックス情報	各出力／入力チャンネル番号が表示されます。
②	起動入力情報	起動入力の設定されているかを、“ON” または “OFF” で表示されます。
③	起動出力情報	起動出力の設定されているかを、“ON” または “OFF” で表示されます。

メモ:

- 使用できない項目は“---”で表示されます。

機器情報

PN-AP100 の設定情報一覧やバージョン情報が表示されます。

ご注意:

- 設定できる項目はありません。

① ネットワーク設定

② システム情報

③ バススルー回線設定

④ マトリックス回線設定

起動入力/出力設定

動作状況

機器情報

動作ログ

メンテナンス

バージョン

ファームウェア	1.00
---------	------

時刻情報

時刻	2009年1月1日7時29分28秒
----	-------------------

ネットワーク設定

IPアドレス	192.168.1.101
サブネットマスク	255.255.255.0
システムマネージャーIPアドレス	192.168.1.101
システムマネージャーポート番号	49200
オートネゴシエーション	ON
MACアドレス	00:80:88:44:45:00

システム情報

放送モード	マトリックスモード
入力ユニット数	1
出力ユニット数	1
FEC設定	ON
マスターレベル	10
フェードイン設定	0秒
フェードアウト設定	0秒
マルチキャストポート番号	47000
MTU	1400
QOS(DSCP)(DSCP)	56

入力チャンネル番号	マルチキャストアドレス	優先順位	入力ミキシングレベル
1ch	224.1.1.101	1	0
2ch	224.1.1.102	1	0
3ch	224.1.1.103	1	0

29ch		
30ch	10	
31ch	10	
32ch	10	

⑤ バススルー回線設定

ユニット番号	入力チャンネル番号	出力チャンネル番号
ユニット番号:0	1ch	1,3
	2ch	2,4
ユニット番号:1	3ch	—
	4ch	—

⑥ マトリックス回線設定

ユニット番号	起動入力	入力チャンネル番号	出力チャンネル番号
ユニット番号:0	1	1ch	1
	2	1ch	2
	3	1ch	3
	4	1ch	4
	5	1ch	1,2,3,4
	6	—ch	—

機器情報のみかた

	名 称	内 容
①	バージョン	ファームウェアのバージョンが表示されます。
②	時刻情報	[メンテナンス]で設定した時刻が表示されます。
③	ネットワーク設定	[ネットワーク設定]で設定した項目が表示されます。
④	システム情報	[システム情報]で設定した項目が表示されます。
⑤	バススルー回線設定	[バススルー回線設定]で設定した項目が表示されます。
⑥	マトリックス回線設定	[マトリックス回線設定]で設定した項目が表示されます。

ログ表示

PN-AP100 の動作ログが表示されます。

[表示更新] ボタンをクリックすると、現在までのログ情報が画面に表示されます。

メモ:

- [次へ] または [前へ] ボタンをクリックすると、画面に表示されるログ情報が切り換わります。
- システムマネージャ機（ユニット番号 "0"）では、システム全体で発生したログを表示します。

表示更新

前へ 次へ

時刻	コード番号	詳細内容	ユニット番号
2009:01:01:06:27:45	2	---	32
2009:01:01:06:27:45	13	01001	32
2009:01:01:06:27:45	13	02002	32
2009:01:01:06:27:48	7	---	0
2009:01:01:06:27:50	1	---	0
2009:01:01:06:27:50	2	---	0
2009:01:01:06:27:50	11	00001	0
2009:01:01:06:27:50	11	00002	0
2009:01:01:06:28:52	7	---	0
2009:01:01:06:29:18	2	---	0
2009:01:01:06:32:29	7	---	0
2009:01:01:06:32:55	2	---	0
2009:01:01:06:33:29	1	---	32
2009:01:01:06:33:30	2	---	32
2009:01:01:06:33:30	13	01001	32

動作ログ一覧

コード番号	詳細内容 (5桁の数字表記)	ログの内容
1	-----	電源を入れて、PN-AP100のプログラムが起動したときにログが記録されます。
2	-----	PN-AP100が動作を開始し、システムマネージャー機から開始通知を受信したときにログが記録されます。
3	-----	PN-AP100が動作を停止し、システムマネージャー機と通信が切れたときにログが記録されます。
7	-----	システムマネージャー機が運用を開始したとき、ログが記録されます。
11	下1桁：入力チャンネル番号 (01～16)	音声の送信を開始したときに、ログが記録されます。
12	下1桁：入力チャンネル番号 (01～16)	音声の送信を停止したときに、ログが記録されます。
13	上2桁：入力チャンネル番号 (01～16) 中2桁：入力ミキシングチャンネル (01～16) 下1桁：出力チャンネル (1～4)	音声の受信を開始したときに、ログが記録されます。
14	下1桁：出力チャンネル (1～4)	音声の受信を停止したときに、ログが記録されます。
15	上3桁：制御入力番号 (001～014) 下2桁：動作状態 (ON：01、OFF：02)	制御入力を動作したときに、ログが記録されます。
16	上3桁：制御出力番号 (001～014) 下2桁：動作状態 (ON：01、OFF：02)	制御出力を動作したときに、ログが記録されます。

エラーログ一覧

レベル	コード番号	詳細内容 (5桁の数字表記)	ログの内容	対処方法
4	2	-----	設定データの異常を検知したときに、ログが記録されます。	設定データを確認してください。 “メニュー一覧” (P.30～37ページ)
4	3	-----	ユニット番号の重複を検知したときに、ログが記録されます。	ユニット番号を設定しなおしてください。 “ユニット番号を設定する” (P.10ページ)
4	4	-----	IPアドレスの重複を検知したときに、ログが記録されます。	IPアドレスを設定しなおしてください。 “IPアドレスを設定する” (P.16～18ページ)
3	10	-----	システムマネージャー機との通信エラーを検知したときに、ログが記録されます。	LANケーブルなどの接続を確認してください。
3	11	下2桁：通信エラーを検出したユニット番号	PN-AP100との通信エラーを検知したときに、ログが記録されます。	LANケーブルなどの接続を確認してください。
3	12	-----	RTC(Real Time Clock)の異常を検知したときに、ログが記録されます。	RTC(Real Time Clock)を初期化してください。 “メンテナンス” (P.44ページ)

ご注意:

- レベル "3" のエラーログは、運用上で深刻なエラーとして扱います。頻繁に発生する場合は対処方法を確認の上、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。
- レベル "4" のエラーログは、運用停止に関わるエラーとして扱います。対処方法を確認の上、お買い上げの販売店またはビクターサービス窓口にご相談ください。

メンテナンス

PN-AP100 のメンテナンスを実行できます。

メモ: _____

- 初期設定に戻す場合は、この画面で [設定初期化] を実行します。



名 称	設定可能範囲	機 能
① 設定初期化	—	初期設定に戻します。
② 設定ファイル取得	—	PN-AP100 の設定ファイルをパソコンで取得します。
③ 設定ファイル書き込み	設定ファイルの読み込み先パスを指定	パソコン上の設定ファイルを PN-AP100 に書き込みます。
④ 時刻設定	—	PN-AP100 の時刻を手動で設定します。
⑤ PC 時刻をユニットへ設定	—	PN-AP100 の時刻をアクセス中のパソコンと同じに設定にします。
⑥ ログファイル取得	—	PN-AP100 のログファイルをパソコンで取得します。
⑦ ログファイル削除	—	PN-AP100 のログファイルをすべて削除します。
⑧ 再起動	—	PN-AP100 を再起動します。
⑨ ソフトアップデート	ファームウェアの読み込み先パスを指定	取得したファームウェアのアップデートを行います。 ※アップデート中は PN-AP100 の電源を切らないでください。 また、ブラウザの操作をしないでください。
⑩ Open Source Software	—	オープンソース関連の表示画面へ移行します。

こんなときは

症状	原因	処置	参照ページ
電源を入れたが、[STS] ランプが点灯せず点滅する	エラーが発生している。	“PN-AP100 ランプによる状態表示”を確認してください。	☞45 ページ
音声が出力されない	PN-AP100 に音声入力機器が接続されていない。	PN-AP100 にオーディオ機器を接続してください。	☞12 ページ
	PN-AP100 に音声出力機器が接続されていない。	PN-AP100 にオーディオ機器を接続してください。	☞12 ページ
	PN-AP100 に音声出力機器が接続されていない。	PN-AP100 にオーディオ機器を接続してください。	☞12 ページ
	PN-AP100 の出力レベルが “0” に設定されている。	PN-AP100 の出力レベルを “0” 以外に設定してください。	☞25 ページ
PN-AP100 の IP アドレスが分からない	—	初期設定に戻せば、IP アドレスの特定が可能です。 PN-AP100 背面のリセットボタンを 5 秒以上長押しして、PN-AP100 を初期設定に戻してください。	☞8 ページ

■ PN-AP100 ランプによる状態表示

本体前面部ランプ状態					内容
STS	CH1	CH2	CH3	CH4	
○	○	○	○	○	電源オフ→起動中
●	○	○	○	○	正常状態
★	○	○	○	●	本機と同一の IP アドレスを認識したため、正常起動しませんでした。重複した IP アドレスを修正した後、本機を再起動することでエラー表示が解除されます。 “IP アドレスを設定する” (☞16 ~ 18 ページ)
★	○	○	●	○	設定データの異常 “メニュー一覧” (☞30 ~ 37 ページ)
★	○	○	●	●	ユニット番号が範囲外、または重複しています。“ユニット番号を設定する” (☞10 ページ)
★	○	●	○	○	システムマネージャーとの通信異常 LAN ケーブルなどの接続を確認してください。
★	●	●	●	●	ハードウェアの異常 お買い上げの販売店またはビクターサービスへお問い合わせください。

●：点灯 ○：消灯 ★：点滅

メモ:

- システムマネージャーとの通信異常は、通信が正常になるとエラー表示が自動的に解除されます。それ以外は、再起動によりエラー表示が解除されます。
- 長時間エラー状態が継続する場合は再起動してください。再起動しても、エラー状態が解除されない場合は、販売店またはビクターサービスへお問い合わせください。

保証とアフターサービスについて

保証書の記載内容ご確認と保存について

この商品には保証書を別途添付してあります。保証書はお買い上げ販売店でお渡ししますので所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間について

保証期間はお買い上げ日より1年間です。保証書の記載内容により、お買い上げ販売店が修理いたします。なお、修理保証以外の補償はいたしかねます。故障その他による営業上の機会損失は補償致しません。その他詳細は保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理について

保証期間経過後の修理については、お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合はお客様のご要望により有料にて修理いたします。

アフターサービスについてのお問い合わせ先

アフターサービスについてのご不明の点はお買い上げ販売店、または別紙ビクターサービス窓口案内をご覧ください。最寄のビクターサービス窓口にご相談ください。

修理を依頼されるときは

お買い上げ販売店、またはビクターサービス窓口に次のことをお知らせください。

品名	: IP オーディオユニット
品番	: PN-AP100
お買い上げ日	:
故障の状況	: 故障の状況をできるだけ具体的に
ご住所	:
お名前	:
電話番号	:

商品廃棄について

この商品を廃棄する場合は、法令や地域の条例に従って適正に処理してください。

仕様

■ 本体

- 電源 / 定格 : 本体
消費電流 : DC5 V、DC1.5 A 以下
: AC アダプター
AC100 V 10 W 以下
- 外形寸法 : 185 mm x 44 mm x 189 mm
(幅 x 高さ x 奥行き)
(フット、端子部は含みません)
- 質量 : 1.1 kg

■ 入出力

- 音声入力 : アナログオーディオ RCA x 2
: 基準 -10 dBs(最大 +8.2 dBs)
: 入力インピーダンス 10 kΩ 以上
- 音声出力 : アナログオーディオ RCA x 4
: 基準 -10 dBs(最大 +8.2 dBs)
: 周波数特性 20 Hz ~ 20 kHz
- ネットワーク : RJ-45 x 1
I/F : 100BASE-TX FULL-Duplex
Auto Negotiation 対応
- 制御端子 : RS-232C D-sub 9Pin(オス) x 1
(SERVICE 用)
: RS-485 プッシュターミナル
2Pin x 1 (拡張用)
- 接点入力 : プッシュターミナル
無電圧メイク接点入力
入力ユニット時 : 13 入力
出力ユニット時 : 1 出力
- 接点出力 : プッシュターミナル
オープンコレクタ出力
(DC24 V/20 mA 以下)
入力ユニット時 : 1 入力
出力ユニット時 : 13 出力

■ プロトコル

HTTP、RTP、FTP

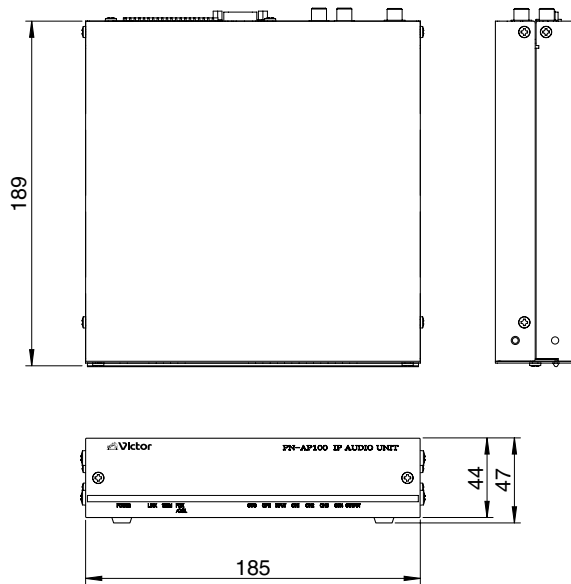
■ 音声フォーマット

- サンプリング : 48kHz 16 bit
圧縮方式 : 独自 SB-ADPCM

■ 付属品


- AC アダプター 1
電源コード (2 m) 1
取扱説明書 1
安全上のご注意 1
保証書 1
ビクターサービス窓口案内 1

■ 外形寸法図 (単位 : mm)



※ PN-AP100 ならびに接続機器の仕様および外観は、改善のため予告なく変更されることがあります。

お客様ご相談センター

 0120-2828-17

携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は
電話 (045)450-8950 [代表]
FAX (045)450-2275
〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

日本ビクター株式会社

〒192-8620 東京都八王子市石川町2969-2 電話 (042) 660-7203